

# 第95回(2024年度)日本農学大会プログラム

日 時:2024年4月5日(金)午前10時より

会 場:東京大学弥生講堂 (文京区弥生1-1-1)

開催方法:対面、オンライン配信

参加方法:会場参加 直接会場におこしください。

WEB参加 (要事前参加登録)

[https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN\\_9vCe5\\_oBQQawIjyVbKfp4Q](https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_9vCe5_oBQQawIjyVbKfp4Q)

プログラム:

10:00~10:40 開会挨拶 日本農学会会長 大杉 立

日本農学賞授与式、

読売農学賞授与式 読売新聞社 編集局科学部長 安田 幸一

写真撮影

10:40~12:10 受賞者講演(午前の部)

10:40 「牛伝染性リンパ腫の発症機構の解明と診断・予防法の確立に関する研究」

東京大学大学院農学生命科学研究科 特任教授 間 陽子

11:10 「土壌伝染性フザリウム菌の分子系統と発病・病原性分化機構に関する研究」

東京農工大学 理事・副学長 有江 力

11:40 「生物資源としての真社会性ハチ類に関する基礎と応用研究」

玉川大学農学部 教授 小野 正人

12:10~13:10 ----- 昼食休憩 -----

13:10~15:10 受賞者講演(午後の部)

13:10 「昆虫の発育を調節する神経ペプチドならびにステロイドに関する研究」

東京大学大学院新領域創成科学研究科 教授 片岡 宏誌

13:40 「野生種遺伝子の導入による新規コムギ開発と国際育種への展開」

鳥取大学乾燥地研究センター 教授 辻本 壽

14:10 「土壌を要とする農業生態系由来の環境負荷の発現・影響・緩和に関する研究」

北海道大学 名誉教授 波多野 隆介

14:40 「海産有用魚類の比較生殖生理学—飼育実験系の構築とその応用—」

九州大学大学院農学研究院 特任教授 松山 倫也

15:10~15:30 ----- 休憩 -----

15:30~16:30 パネルディスカッション「農学の課題と展望 2024 -農学の芽を大きく育てるには-」

パネリスト

日本農学賞・読売農学賞受賞者

コーディネーター

日本農学会副会長

金子 豊二

16:30~ 閉会挨拶 日本農学会副会長 小崎 隆

16:50~19:00 受賞祝賀会 弥生講堂



オンライン配信の登録は  
こちらのQRコード  
もしくは日本農学会  
ホームページから  
<http://www.ajass.jp/>

# 日本農学会 第95回 日本

2024年4月5日(金) 午前10時より  
東京大学弥生講堂・オンライン配信

東京都文京区弥生1-1-1 南北線 東大前駅より徒歩2分  
オンライン配信は要事前登録

10:00~10:40 日本農学賞授与式・読売農学賞授与式

10:40~12:10 受賞者講演 (午前の部)

牛伝染性リンパ腫の発症機構の解明と  
診断・予防法の確立に関する研究

東京大学大学院農学生命科学研究科 特任教授 間 陽子

土壌伝染性フザリウム菌の分子系統と  
発病・病原性分化機構に関する研究

東京農工大学 理事・副学長 有江 力

生物資源としての真社会性ハチ類に関する基礎と応用研究

玉川大学農学部 教授 小野 正人

13:10~15:10 受賞者講演 (午後の部)

昆虫の発育を調節する神経ペプチドならびに  
ステロイドに関する研究

東京大学大学院新領域創成科学研究科 教授 片岡 宏誌

野生種遺伝子の導入による新規コムギ開発と国際育種への展開

鳥取大学乾燥地研究センター 教授 辻本 壽

土壌を要とする農業生態系由来の環境負荷の  
発現・影響・緩和に関する研究

北海道大学 名誉教授 波多野隆介

海産有用魚類の比較生殖生理学—飼育実験系の構築とその応用—

九州大学大学院農学研究院 特任教授 松山 倫也

15:30~16:30 パネルディスカッション  
「農学の課題と展望 2024 農学の芽を大きく育てるには」

パネリスト 日本農学賞・読売農学賞 受賞者

コーディネーター 日本農学会 副会長 金子 豊二

16:50~19:00 受賞祝賀会 (東京大学弥生講堂)

問い合わせ  
一般社団法人日本農学会事務局  
東京都文京区弥生1-1-1  
電話 03-5842-2287  
URL: <http://www.ajass.jp/>

# 日本農学会大会